

□議員名：河崎平男

1 市民が安心して暮らせるまちについて

論点	昨今の新種の病気（重症熱性血小板減少症候群、セアカゴケグモ、熱中症、PM2.5など）についての対策は。
回答	啓発について広報やホームページで実施するとともに健康教育や相談等の機会を利用し、市民の皆様にお伝えしている。また、保健所や県の担当課と連携し、市民への注意喚起が迅速に行える体制を整えている。

論点	市道の街路灯、カーブミラー、街路樹などの維持点検状況はどのように行っているか。
回答	道路パトロール等により街路灯やカーブミラーの異常を発見したら改善の指示を行うこととしている。また、街路樹については剪定を実施して安全確保をしているが、全路線については実施が困難であり通行の障害となる枝や通報によるものはその都度実施している。

2 観光資源の有効活用について

論点	本市が行っている観光検定を活用し、観光振興を図ってはどうか。
回答	観光検定を利用して観光ボランティアの育成に努めている。今後も観光検定を実施し将来的には観光案内所の設置を考えながら、本市の観光資源の状況にあった観光ボランティアのネットワークの構築に取り組んでいく。

3 文化財の保護継承活用について

論点	本市にはたくさんの有形、無形の未指定文化財があるが、まさに本市は観光資源の宝の山であり、目録づくりが大事ではないか。
回答	新たな制度として、ふるさと文化遺産という制度を導入することとしている。これは紹介する、しらしめることに重きを置いた制度である。文化遺産を後世に引き継いでいくことは今に生きる私たちの役目であり、関係各課と連携し取り組みを図っていく。